

AI時代のデータセンターに不可欠なバックアップ電源

『ヤンマーエネルギーシステム株式会社』が北九州市に 非常用発電システムの製造拠点を建設決定！



この度、ヤンマーグループでエネルギーソリューションを提供する「ヤンマーエネルギーシステム株式会社」（本社：兵庫県尼崎市 代表取締役社長 山下 宏治）、および製造を担う「ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社」（本社：福岡県糟屋郡 代表取締役社長 進 敏幸）が、非常用発電システムの新たな製造拠点を北九州市に決定しました。

同社の非常用発電システムは、学校・病院・ビルなどの地域施設に加え、高速道路、空港、放送通信設備といった、瞬時の停電も許されない重要インフラにも多数採用されており、国内で高い信頼を得ています。同社は2025年10月にデータセンター向けに開発した新シリーズを販売開始し、その生産能力増強のために新拠点設立の計画を進めています。

この新拠点は、逼迫するデータセンター需要に応える製造拠点としてだけでなく、将来的には環境負荷の低い、カーボンニュートラルに貢献するエネルギーシステムの製造も視野に入っています。本工場の誘致により、非常用発電システムを多数必要とするデータセンターの集積も期待されます。

北九州市としましては、ものづくりのまちとしての基盤強化による「稼げるまち」の実現、さらには災害に強いまちづくりの推進による「安らぐまち」の実現に寄与する今回の進出を大いに歓迎するとともに、「Green×Tech」による地域経済の発展と持続可能な社会の実現に向けて着実に歩みを進めてまいります。

記

1 立地協定締結式概要

(1) 締結者

ヤンマーエネルギーシステム株式会社	代表取締役社長	山下 宏治
ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社	代表取締役社長	進 敏幸
北九州市長		武内 和久

(2) 次第

- ① 市長挨拶
- ② ヤンマーエネルギーシステム株式会社 山下社長 ご挨拶
- ③ ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社 進社長 進出概要説明
- ④ 立地協定締結

- ⑤ 質疑応答
- ⑥ 記念撮影

2 進出概要

住 所：若松区向洋町
 面 積：約6.2ha
 操業開始予定：2028年

3 企業概要

ヤンマーホールディングス株式会社	
代 表 者	代表取締役社長兼 CEO 山岡 健人
本社所在地	大阪府大阪市北区茶屋町 1-32
創 業	1912年3月
資 本 金	9,000万円
従 業 員 数	連結 26,671名 (2025年3月末時点)
事 業 内 容	1. 農業機械・農業施設 2. 建設機械 3. エネルギーシステム 4. 小形エンジン 5. 大形エンジン 6. マリン 7. コンポーネン ト などの研究・開発、製造、販売
売 上 高	1兆796億円 (2025年3月期)

ヤンマーエネルギーシステム株式会社	
代 表 者	代表取締役社長 山下 宏治
本社所在地	兵庫県尼崎市常光寺1丁目1番4号 YANMAR SYNERGY SQUARE
設 立	2003年3月
資 本 金	9,000万円
従 業 員 数	962名 (2025年3月末時点)
事 業 内 容	取扱品目の開発・製造、販売、施工、メンテナンス、運用・支援 ・空調システム (ガスヒートポンプエアコン) ・発電システム (非常用発電装置、常用・コージェネレーション) ・駆動システム (ポンプ・作業機等駆動用) ・バイオガス発電システム (バイオガスコージェネレーション) ・太陽光発電システム ・遠隔監視システム

ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社	
代 表 者	代表取締役社長 進 敏幸
本社所在地	福岡県糟屋郡宇美町障子岳南3丁目9番6号
設 立	1986年1月
資 本 金	9,000万円
従 業 員 数	206名 (2025年3月末時点)
事 業 内 容	取扱品目の開発・製造、販売、施工、メンテナンス、運用・支援 ・空調システム (ガスヒートポンプエアコン) ・発電システム (非常用発電装置、常用・コージェネレーション) ・バイオガス発電システム (バイオガスコージェネレーション) ・水素燃料電池発電システム

【問い合わせ先】 産業経済局企業誘致課
 課長:浦 係長:久我 電話:093-582-2065